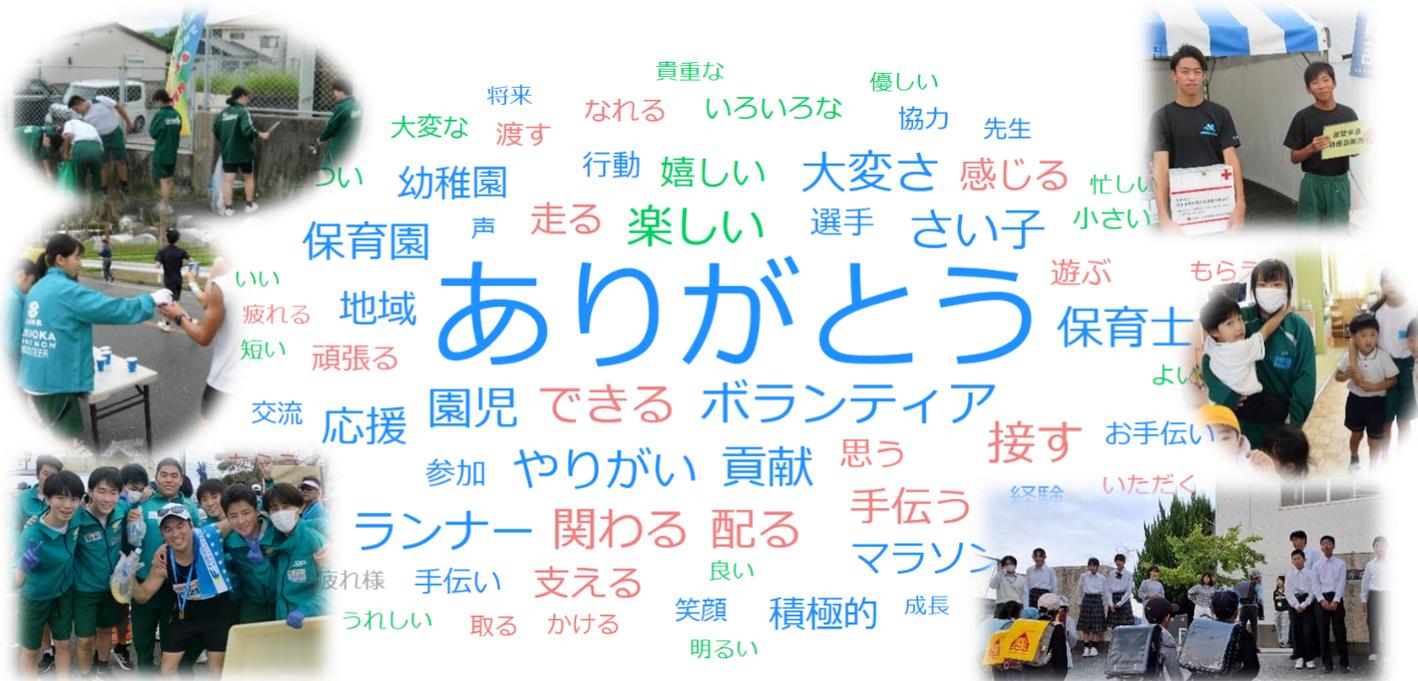




めざせ！ボランティア参加 1000人

前中 Community School

～「地域とともにある前原中学校」を目指して～



今週から12月に突入です。今年も残すところあと1か月間です。先週は冷たい雨が降りしきる、とても寒い日々が続きました。インフルエンザなどの感染症も流行ってきています。冬休みまで残り少なくなってきた登校日ですが、体調を崩すことがないように、生徒のみなさんが元気に登校できることを願っています。

さて、今回のCS通信第14号では、今までボランティア活動に参加した生徒たちに書いてもらった感想文をテキストマイニングしてみました。令和6年4月から11月までの期間で、のべ848名の前中生が、様々な地域貢献活動に参加しています。昨年度の同じ時期の、およそ2倍の人数が何らかのボランティアに参加したことになります。「目指せ！ボランティア参加1000人」という重点目標達成まで残り152名です！

そして、今回のテキストマイニングに注目してみると、一番多かった単語が「ありがとう」です。テキストマイニングでは、色によって、単語の品詞がわかるようになっています。この「ありがとう」は、青色で「挨拶語」です。つまり、「たくさんの人から『ありがとう』という言葉がかけられた」ということではないでしょうか？昨年度もちょうど同じ時期に、生徒の感想文をテキストマイニングして紹介しましたが、その時は赤色の動詞で「はげます」が一番多い単語でした。つまり、福岡マラソンなどで、自分たちから励ましの言葉をかけたことが印象に残っていたのでしょう。しかし今年は、前中が今まで力を入れてきたボランティア活動に対して、周りからたくさんの「ありがとう」という感謝の言葉が届くようになったことがうかがえます。

本格的な寒い冬の季節が始まりましたが、なんだか心が温まるエピソードだと思いませんか。来年の2025年も、たくさんの「ありがとう」を届けてもらえる前中生であることを期待しています。

【用語解説】テキストマイニング

テキスト (text: 文章) とマイニング (mining: 採掘) を合わせた造語であり、膨大なテキストの山を分析し、貴重な情報をマイニングする(掘り当てる)という意味で近年、言語処理の分野で注目されている分析方法です。スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを図示しています。単語の色は品詞の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞・形容動詞、灰色が感動詞を表しています。